

科 目 名 称	グローバル・スタディーズ I					ビジネス・キャリア () オフィス情報 ()			
英 文 科 目 名 称	Global Studies I					グローバル・コミュニケーション (○) 医療事務・医療秘書 ()			
科 目 コ ー ド	590084	授業形態	演習	単位数	1	ホテル・観光 () 大学編入 ()			
教 員 氏 名	横堀 仁志	年次配当	1 年次	前期					
実務経験教員担当	有 · (無)	アクティブラーニング			(有) · 無				
授 業 概 要 及 び 授 業 方 法	英語で日本文化を紹介できるようになることを目的とした科目である。履修学生は外国の人々に紹介したい日本の文化を選択し、それについてリサーチし、日本語でまとめ、それを英語で表現し、プレゼンテーション用の原稿を作成する。プレゼンテーションの練習の際は、アイコンタクトなど、効果的なプレゼンテーション・スキルについても指導する。								
関 連 す る 科 目	グローバル・スタディーズ II				卒業認定(学習成果)との関連	(①, ②)			
授 業 計 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション：授業の概要と進め方について 2. 外国の人々に紹介したい日本文化の選択 3. 選択した日本文化に関するリサーチ 4. リサーチ結果を日本語でまとめる：教員のチェックを受ける 5. 日本語でまとめたリサーチ結果を英語で表現し、発表原稿を作成する：教員のチェックを受ける 6. プrezentation練習 7. プrezentation本発表のリハーサル 8. プrezentation本発表 								
授 業 時 間 外 の 学 习	授業計画にある日本文化に関するリサーチやリサーチ結果のまとめ、英語で表現するための翻訳作業、プレゼンテーションの練習などは、いずれも授業時間内に終えることは困難である。授業時間内に終わらない作業は学生各自が授業時間外に積極的に取り組むこととする（毎週2時間程度の学習を想定）。								
授 業 の 到 達 目 標	選択した日本文化を英語で表現し、紹介することができる。								
課 題 に 対 す る フィードバック	プレゼンテーションのパフォーマンスに対し、口頭でアドバイスを含めたフィードバックを行う。			評価方法・基準	プレゼンテーション（100%）評価は到達目標及び英検2級面接試験に合格できる程度のスピーチング・スキルを基準とする。				
テキスト	使用しない。								
参 考 書	使用しない。								
備 考									